2016.12.3.

入場無料

平成２８年度

障害者週間記念講演会

新たな時代を生きる
子どもたちへの支援を考える

社会や福祉へのニーズが多様化、複雑化する現代社会。これからの新たな時代を担い、生きていく主役は現在（いま）を生きる子どもたちです。障害の有無にかかわらず、現在の子どもたちを取り巻く環境にスポットライトをあて、子どもへの支援を軸に地域福祉を考えてみたいと思います。

日　時：平成28年12月3日（土）
14：00～16：30
場　所：東総文化会館小ホール

講師

基調講演：子どもたちの支援を考える
社会福祉法人名護学院
理事長　崎濱　秀政　氏

鼎談：地域における子どもたちの支援
社会福祉法人名護学院
理事長　崎濱　秀政　氏
淑徳大学総合福祉学部
准教授　松浦　俊弥　氏
海匝ネットワーク
所　長　英　一馬　氏

お問合せ
社会福祉法人ロザリオの聖母会
東総就業センター
TEL：0479（60）0211
担当：辻内・平野

主催　社会福祉法人ロザリオの聖母会

講演内容

第1部：崎濱秀政氏

沖縄の地で地域に根差して就業支援を展開、全国就業支援ネットワークの会長等を歴任。崎濱氏のルーツは児童施設での勤務にあります。その経験から、子どもの時代に適切な支援が受けられれば将来は光輝くものになると語ります。子どもへの熱い想いと、冷静沈着な分析から導き出される支援のヒントをたっぷり語っていただきます。

第2部：鼎談

お二人の取組から子どもたちの支援の“いま”を探ります。
松浦氏は長く千葉県内の特別支援学校で教鞭をとられ、指導する傍らで、障害のある子どもたちの放課後活動の充実を訴え、自ら「あかとんぼ」という施設を立ち上げます。それらの経験から障害のある子どもたちの支援について、特に放課後および休日の活動についてお話いただきます。

次に英氏からは、昨今話題となっている子ども貧困について、海匝ネットワークの所長として地域を飛び回り、また、「子ども食堂」の実践から子どもたちの支援について語っていただきます。

参加申込書

ご所属		お名前	
住所			
ご連絡先		FAX	
備考（参加にあたり特別な配慮が必要な方 等）			

お申し込みは、FAXまたはE-mailでお願いいたします。

FAX送付先：0479－60－0212
E-mail:　toso-s@rosario.jp